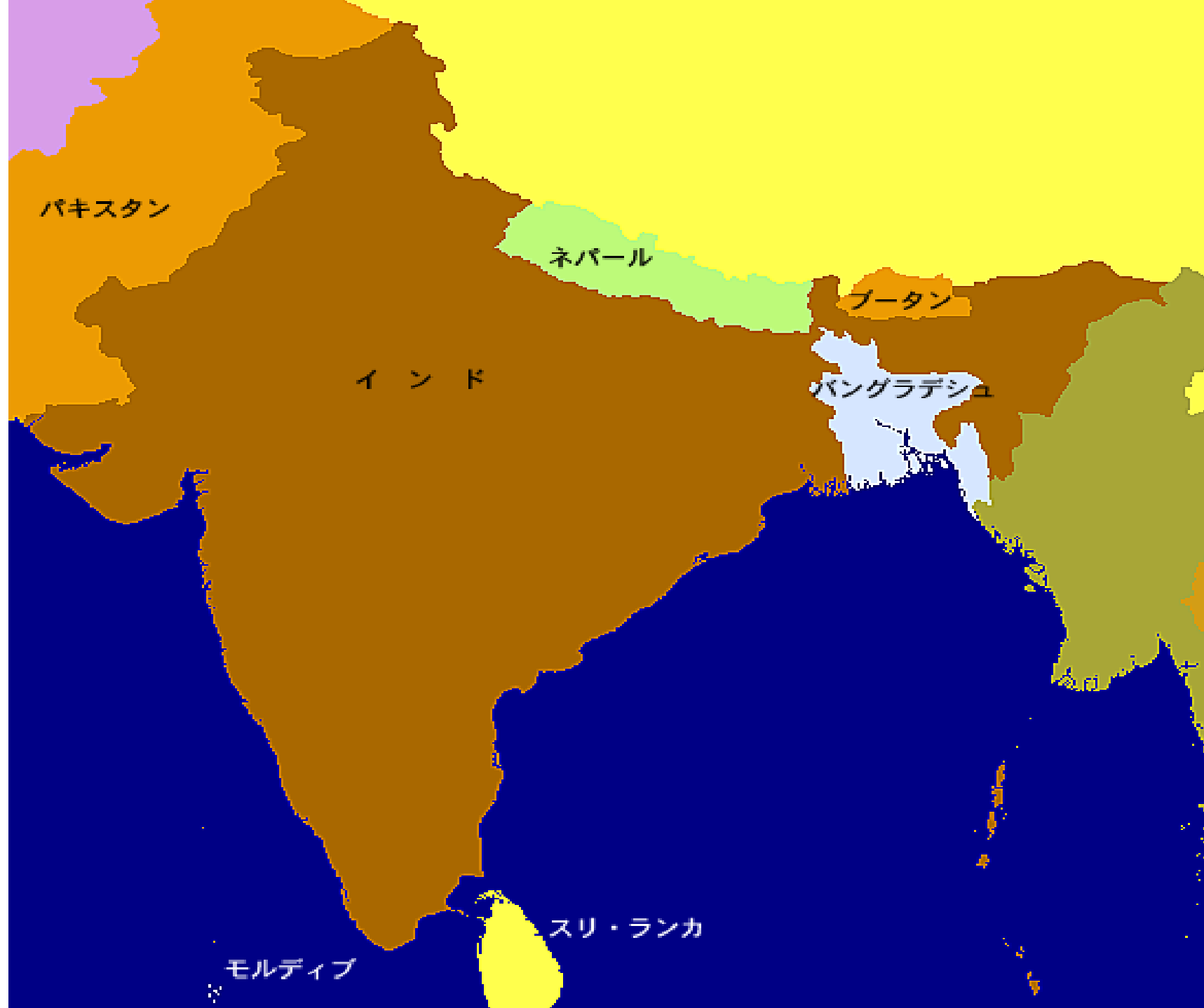


水と緑と肥沃な大地

ヒマラヤ山脈に源を発し
ベンガル湾に注ぐ二つの大河
ガンガ(ガンジス川)とジャムナ(プラマプトラ川)
さらにアッサム丘陵から流れ出す
メグナがつくりだす肥沃な大地。

タゴールが「黄金のベンガル」と詠んだ
肥沃な大地。

そこにバングラデシュという国がある。



パキスタン

ネパール

ブータン

インド

バングラデシュ

スリ・ランカ

モルディブ





林へ



全人口の4分の3は
農村に住む。

その4割の人たちは
国の定める

貧困ライン以下の収入である。

















強大な地主制の存在。
小作人や農業労働者の
一日平均収入は
タバコ一箱分にも
ならないという。



御入



地方から人々が流れこむ

首都 ダッカ

その人口は

1千万人を超えるという。



















「私たちの一日の稼ぎは
100タカぐらいです」

「コーラ1本は10タカ、
マイルドセブン1箱は65タカです」







「ここがぼくらの住んでいるところです」
「増水時にはいつも水びたしになります」
「後ろに見えるビルのある街には
行ったことがありません」





「なぜぼくたちは
こんな家に
住めないのですか」



「字を読みたい、
でも、読めない」

「勉強をしたい、
でも、できない」

「学校へ行きたい、
でも、いけない」

「そんなぼくたちの気持ち
がわかりますか」



ダッカには
スラムは約3000ヶ所あり
そこに住む人たちは
少なくとも300万人
ストリートチルドレンは
30万人以上という。

工場



「工場内はものすごくむし暑く、
埃っぽいです」

「でも働き場所のある私たちは
恵まれているほうです」







「ぼくも働いています」







豊かなベンガルの水
それは人々に
黄金の実りをもたらすとともに
災いをももたらしてきた。









「私たちの田んぼは水の底」

「私たちの家も水びたし」

「でも絶対に

水につからない所があります」



人 人

















肥沃な大地に恵まれた
バングラデシュ
一人当たり国民総所得は
370ドル
日本は35,620ドル



撮影・編集

齋藤明裕

